

災害から地域の宝(文化財)を守りましょう!

毎年、1月26日は、「文化財防火デー」です。昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺金堂が炎上し、壁画が焼損したことを契機とし、昭和30年にこの日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火活動を展開しています。

文化財の出火原因の多くは、放火・たき火によるものです。日頃から、可燃物を建物の周りに置かない、関係者による巡回警備、地域住民による協力関係の構築等、防火の環境づくりが大切です。

日野町内には、たくさん文化財があります。それら町民の財産である貴重な文化財を、火災や震災などの災害から守るためには、地域住民一人ひとりが日常の心配りを積み重ねていくことが大切です。先人から受け継いできている貴重な文化財を後世に受け継いでいくために、防災に取り組むことは、現在の私たちの責務です。

日野町では、平成12年に正明寺(松尾)の禅堂が落雷により焼失しました。このことは、関係者に衝撃を与えました。災害は、私たちの生活に密着した

身近な問題なのです。

今年度は、1月24日(土)に西明禅寺(西明寺)にて防火訓練の計画をしています。この機会にぜひ地域の文化財の防災状況を見つめ直してみましょ。



▲平成18年度に実施された正明寺での防火訓練

◆問い合わせ先 生涯学習課 生涯学習担当 ☎026566 有線05370

平成20年度滋賀県明るい選挙推進啓発用作品募集

「標語の部」に入選されました



なかがみ とうき 仲上 昂希 さん
(西大路小学校6年)

優秀作品

きみの夢
みんなの未来
かなえる選挙

「明るい選挙」とは、一人ひとりが選挙や政治へ関心をもち、進んで投票に参加し、その選挙が公正に行われることを言います。この「明るい選挙」を推進するため、毎年、明るい選挙に関する作品の募集が行われています。今年もこの作品募集にたくさんの方の応募があり、滋賀県選挙管理委員会による審査の結果、標語の部の優秀に西大路小学校の仲上昂希さん(6年)の作品が選ばれました。おめでとうございませう。

この標語は、明るい選挙の推進に大きな役割を果たしてくれることでしょう。

子育て支援のためのアンケートにご協力ください

小学生までの子どもがいる保護者と中学生を対象に、次世代育成支援に関するアンケートを行います。調査の方法は、保育所・幼稚園・小学校から、園児・児童を通して、調査票を配布するか、民生委員さんの訪問により調査を行います。中学生には、学校で答えていただきます。今後の子育て支援

に関するたいへん重要な調査です。調査票が届きましたら、必ずご回答いただきますよう、皆さんのご協力をお願いいたします。

◆問い合わせ先

福祉課 福祉担当
☎026573 有線07772